

産学イノベーション支援センター NEWS

CONTENTS

- <トピックス>
新体制メンバーの紹介と挨拶
- イベント報告
- 組織図
- 公募情報

Vol.11 March 2019

● 連絡先 ● 宇都宮大学 産学イノベーション支援センター

〒321-8585 栃木県宇都宮市陽東7丁目1番2号 TEL:028-689-6316 FAX:028-689-6320
E-mail sangaku@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp URL http://www.sangaku.utsunomiya-u.ac.jp

● <トピックス> 新体制メンバーの紹介と挨拶 ●

■ 横田センター長

平成30年4月より、従来の地域共生研究開発センターは産学イノベーション支援センターと名称を変え、その下に産学連携・イノベーション・知財部門と先端計測分析部門を設けて、装いも新たにより機動的に産学連携を支援する組織として活動しております。

組織は改まりましたが、産学官連携活動、研究および学生支援活動、教員の研究活動を支援する業務は前センターから引き継ぎ、なお一層発展させるべく今後も鋭意努力して参りたいと存じます。産学イノベーション支援センターの活動に対しての皆様の変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■ 高山部門長（産学連携・イノベーション・知財部門）

2018年4月より、産学イノベーション支援センターに「産学連携・イノベーション・知財部門（Collaboration Department for Innovation; CDI）」が設置されました。この部門は、文字通り、産学官金連携と知的財産の管理・運用、さらには学内の優れた研究計画・研究成果をイノベーション創生に繋げる役割を担います。具体的には、企業・大学間共同研究の斡旋、大学シーズの広報活動、企業ニーズの教員への取次、産学連携のための研究会、研修会、展示会への参加・開催支援、本学教員の起業支援などを通じて、地域の企業等と大学を結ぶハブとして機能します。

また、学内の研究・開発の過程で生まれた新しいアイデア・成果の出願や権利化支援、知的財産の保護・活用支援、知的財産に関する契約・交渉援助を行い、知的財産の保護・活用等による研究活動の活性化と外部機関との連携を支援します。さらに、先端研究、異分野融合研究、インキュベーション推進のための研究開発スペースの提供、若手研究者海外派遣、外国人研究者招聘、大学院学生研究開発支援等を通じて研究の芽を育て、得られた成果を産業に繋げる活動を行います。今後ともCDIの活動にご理解とご協力をお願い申し上げます。

■ 松本部門長（先端計測分析部門）

先端計測分析部門は「機器分析センター」を前身とする組織であり、本学保有の大型共用研究設備の維持・管理・運用業務を行うとともに、これらの研究設備を活用した学外向けの受託分析サービスを提供しています。また平成29年度より、文部科学省が行う先端研究基盤共用促進事業「新たな共用システム導入支援プログラム」に本学が採択され、当部門は事業実施部局として学内に点在する研究設備の共用化に取り組んでいます。

改組後も部門名や業務内容に変更は無く、教育研究支援、地域貢献、産学連携推進、研究設備共用化といったこれまでの活動をよりいっそう推進していく所存です。改組後におきましても、当部門の活動に対してこれまで以上にご理解とご協力をいただけますようお願い申し上げます。

● イベント報告 ●

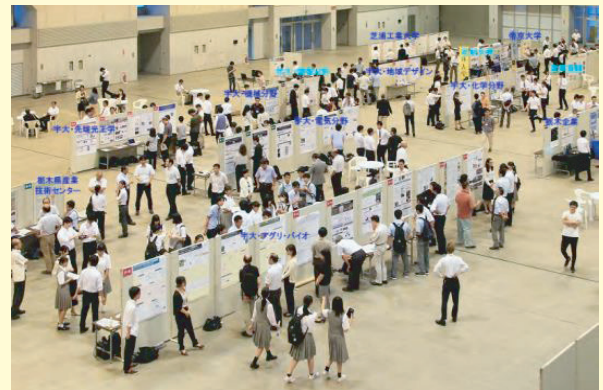
● 宇都宮大学企業交流会 (コーディネーター 濱地 正成)

平成 30 年 9 月 10 日

栃木県立宇都宮産業展示館マロニエプラザに於いて『第 12 回宇都宮大学企業交流会』が開催され、宇都宮大学から 58 テーマ数、高等専門学校・他大学から多くのテーマの展示発表及びご協力を頂きました。

また、栃木県農政部、栃木県産業技術センター、栃木企業、産学連携事例コーナーに数多くのテーマの展示発表を頂きました。

同時開催として光融合技術イノベーション研究成果発表会及び基調講演(株式会社シグマクシス 桐原様、丸信金属工業株式会社 坂本様)が行われ、盛況のうちに終わることができました。



■ 協力高等専門学校/大学

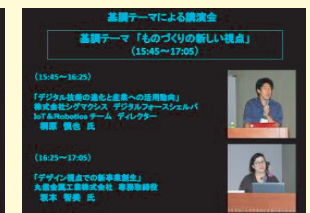
- 小山工業高等専門学校・・・3テーマ
- 帝京大学・・・2テーマ
- 芝浦工業大学・・・10テーマ
- 足利大学・・・4テーマ

■ 栃木県農政部・・・8テーマ 栃木県産業技術センター・・・11テーマ

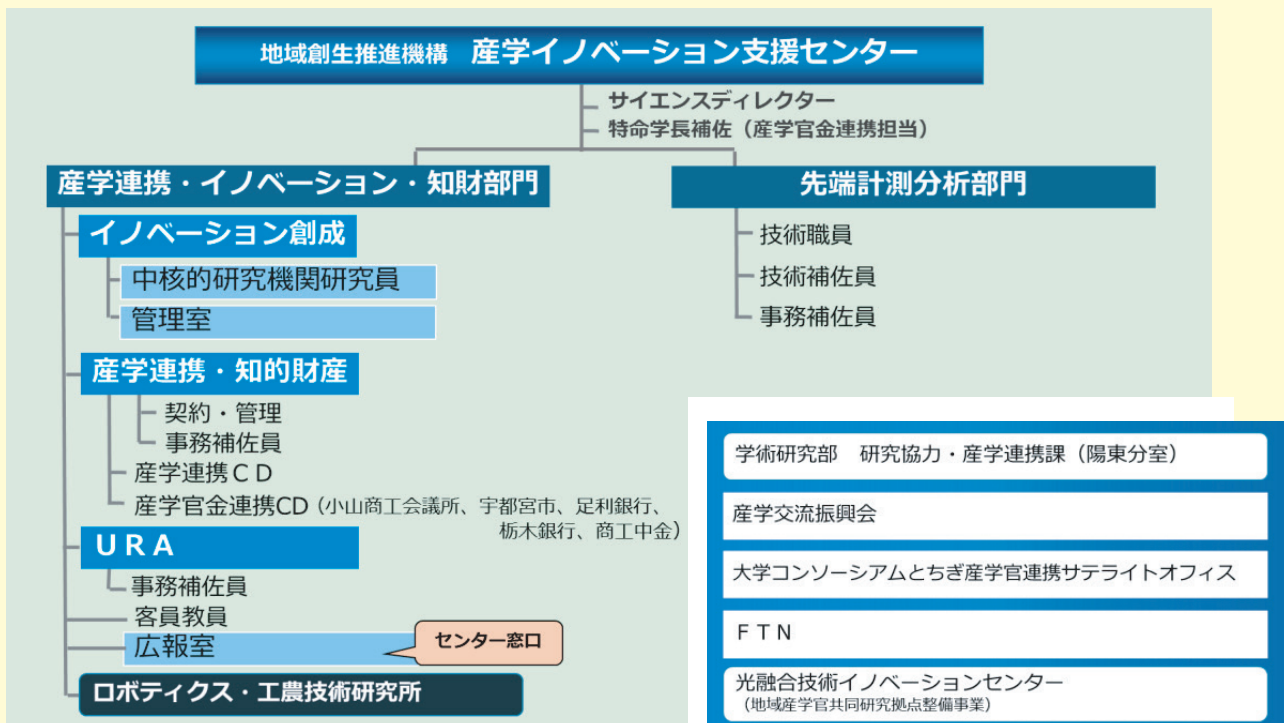
- 栃木県企業・・・17テーマ
- 産学連携事例コーナー・・・9テーマ

■ 産学連携支援機関コーナー・・・6テーマ

■ 参加者数：475名



● 組織図 ●



● 公募情報 ●

● 経産省 戦略的基盤技術高度化支援事業 (サポイン) 公募期間 2/18~2/23 (一次締切) 5/8 (二次締切)

<http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/sapoin/2019/190218mono.htm>

中小企業・小規模事業者が大学・公設試等の研究機関等と連携して行う、製品化につながる可能性の高い研究開発およびその成果の販路開拓への取組を一貫して支援

● JST A-STEP (研究成果最適展開支援プログラム) 公募期間 3月中旬~/ 5月下旬~ * 実証研究タイプは5月下旬

【機能検証フェーズ】 <http://www.jst.go.jp/mp/index.html>

試験研究タイプ (大学等シーズが企業ニーズの解決に資するかどうか確認するための試験研究を支援)

実証研究タイプ (企業との共同研究フェーズに進むために必要な実証的な研究を支援)